

組立の目安  
30分

# シェル 演説台 組立説明書

RFSED-(60, 90)WH(GY)-T(SP)

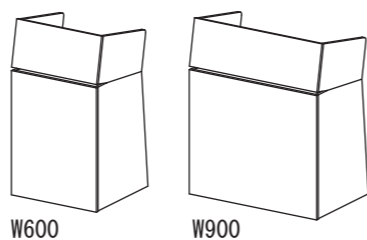
- ▲二人以上で組み立ててください。
- ▲床や壁を傷つけないよう、段ボールまたは布の上で組み立ててください。
- ▲電動ドライバーを使用しないでください。

◆本商品は3つに分けて梱包されています。

- 梱包1 RFSED-60(90)WH(GY)-T
- 梱包2 RFSED-WH(GY)-SP
- 梱包3 NC-1522-B(コンセント)

**部材一覧** ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。不足や不具合があった場合は配送いたします。電話にて部品名をお伝えください。

本説明書ではW900のイメージで説明していますが、組立て方法は2サイズ共通です。



梱包1 (部材図はW900用のイメージです。)					RFSED-60(90)WH(GY)-T	
<b>①天板 ×1</b> 	<b>②棚背板 ×1</b> 	<b>③棚板 ×1</b> 	<b>④上補強板 ×1</b> 	<b>⑤下補強板 ×1</b> 		
<b>⑥底板 ×1</b> 	<b>⑦上前板 ×1</b> 	<b>⑧下前板 ×1</b> 	<b>梱包2 RFSED-WH(GY)-SP</b>		<b>⑨右上側板 ×1</b> 	<b>⑩左上側板 ×1</b> 
<b>⑪右下側板 ×1</b> 	<b>⑫左下側板 ×1</b> 	<b>⑬ジョイントシャフト ×43</b> (予備有)	<b>⑭木ダボ ×20</b> (予備有)	<b>⑮キャスター ×2</b> 	<b>⑯ストッパー付きキャスター ×2</b> 	
<b>⑰十字穴付き平ねじ(大) ×12</b> (M6×12) (予備有)	<b>⑱十字穴付き平ねじ(小) ×16</b> (M5×16) (予備有)	<b>⑳ワッシャー ×16</b> (予備有)	<b>㉑スプリングワッシャー ×16</b> (予備有)	<b>㉒L字金具 ×4</b> 	<b>㉓配線受け ×1</b> 	<b>㉔ケーブルホルダー ×1</b> 
<b>㉕穴隠しシール ×16</b> (予備有)	<b>㉖ケーブルクリップ ×1</b> 	<b>梱包3 NC-1522-B</b>		<b>㉗コンセント ×1</b> 	<b>㉘クリップ ×2</b> 	<b>㉙十字穴付き皿タッピンねじ ×2</b> (M3×16)

## 重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

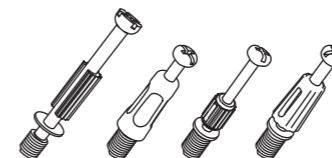
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

### 1. ジョイントシャフトの取り付け

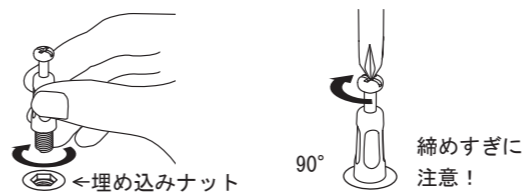
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

#### ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



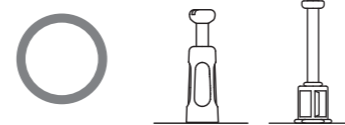
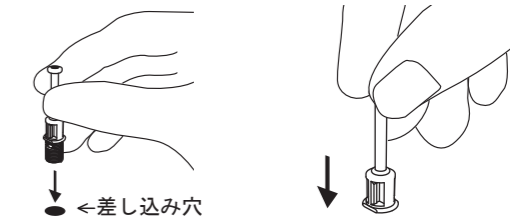
ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。



#### 差込ジョイントシャフト

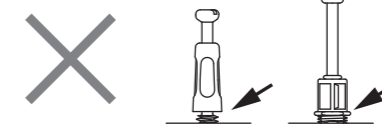


ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



#### 適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



#### 最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



#### 締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

### 2. ジョイントシャフトの挿入

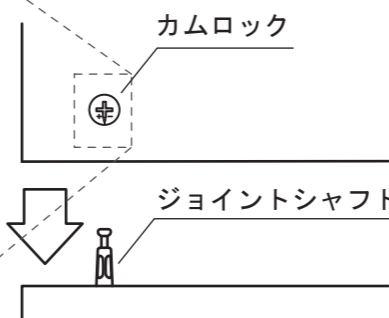
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



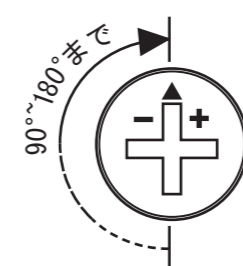
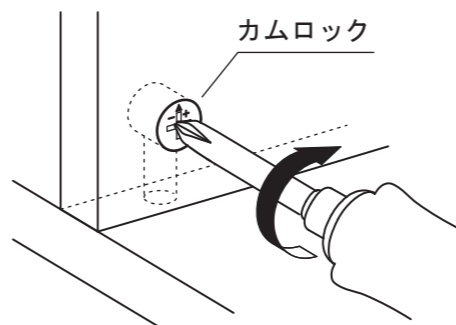
#### 適切な差し込み



隙間が空いている  
正常に固定できません。

### 3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。

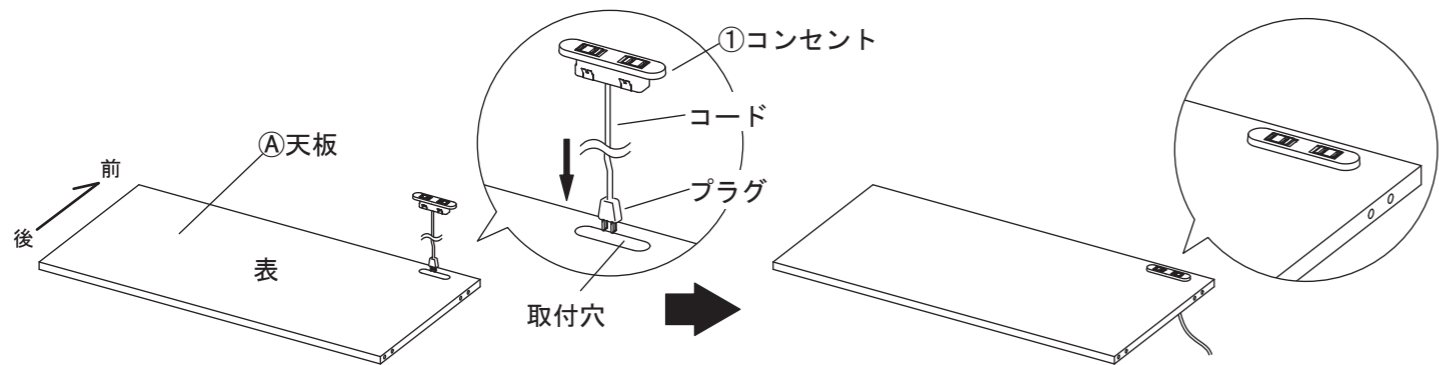


正常な締め付け

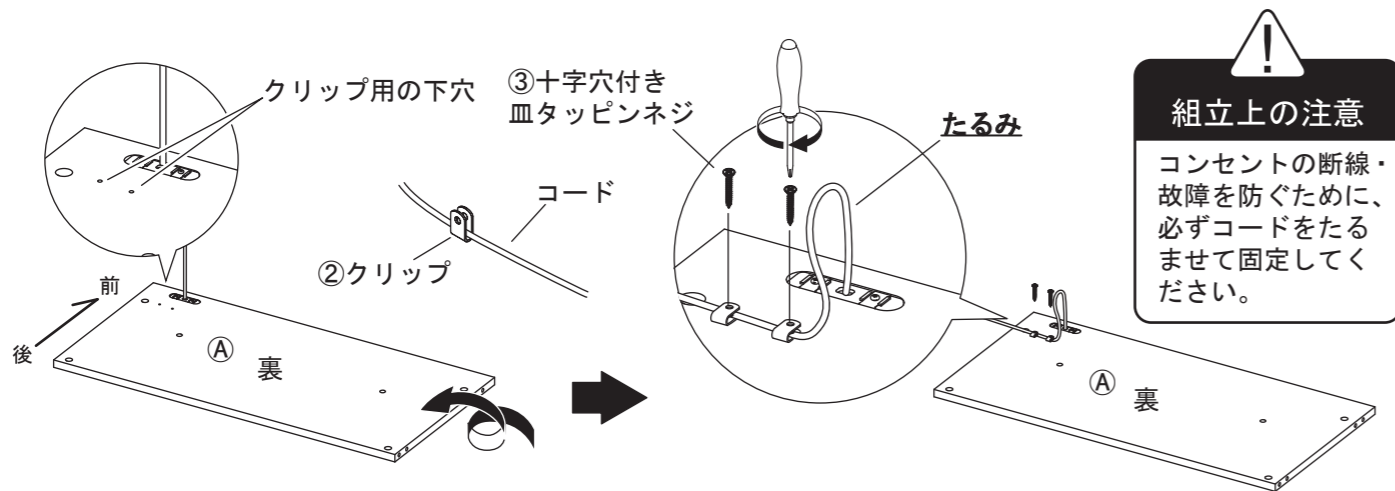


締めすぎ  
無理に回すと破損の原因となります

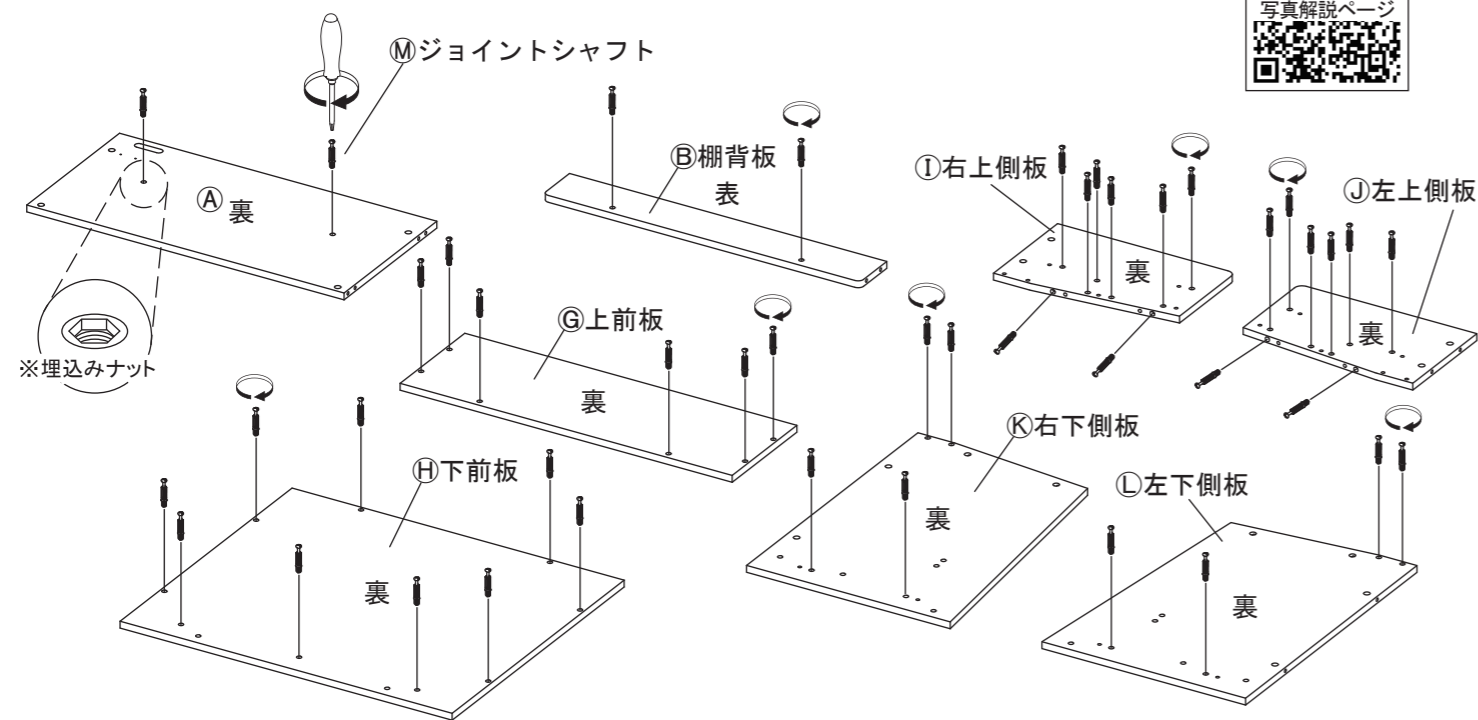
- 1 ①天板に①コンセントを取り付けます。  
①天板の取付穴に①コンセントのプラグとコードを通した後しっかりと差し込んでください。



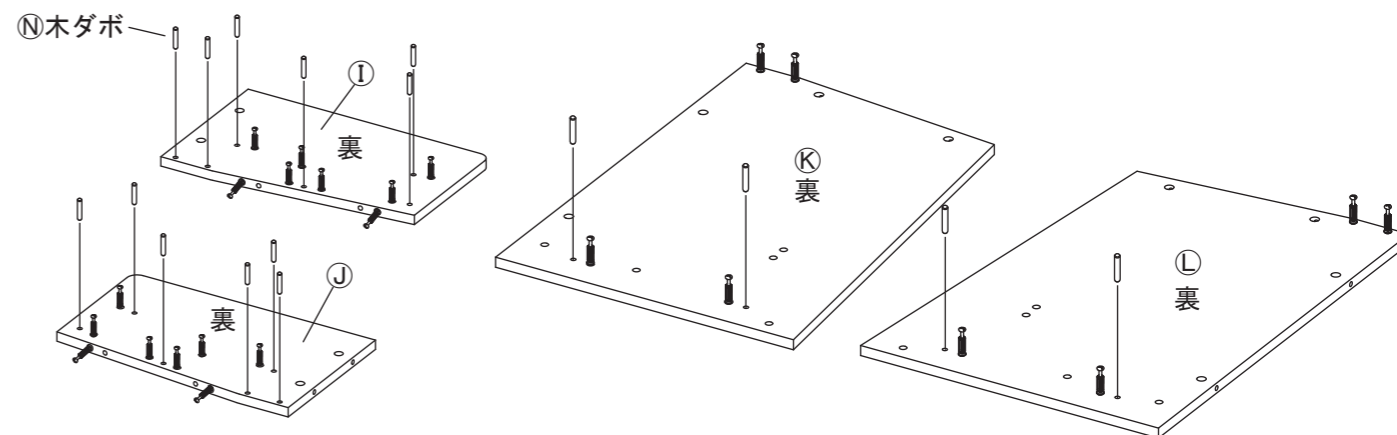
- 2 ①天板を裏返し、①コンセントのコードを①天板のクリップ用の下穴に固定します。  
②クリップに①コンセントのコードを通してください。その後、**コードを一部たるませてから**プラスドライバーを使用し、③十字穴付き皿タッピンネジで①天板の裏側にしっかりと締め付けてください。



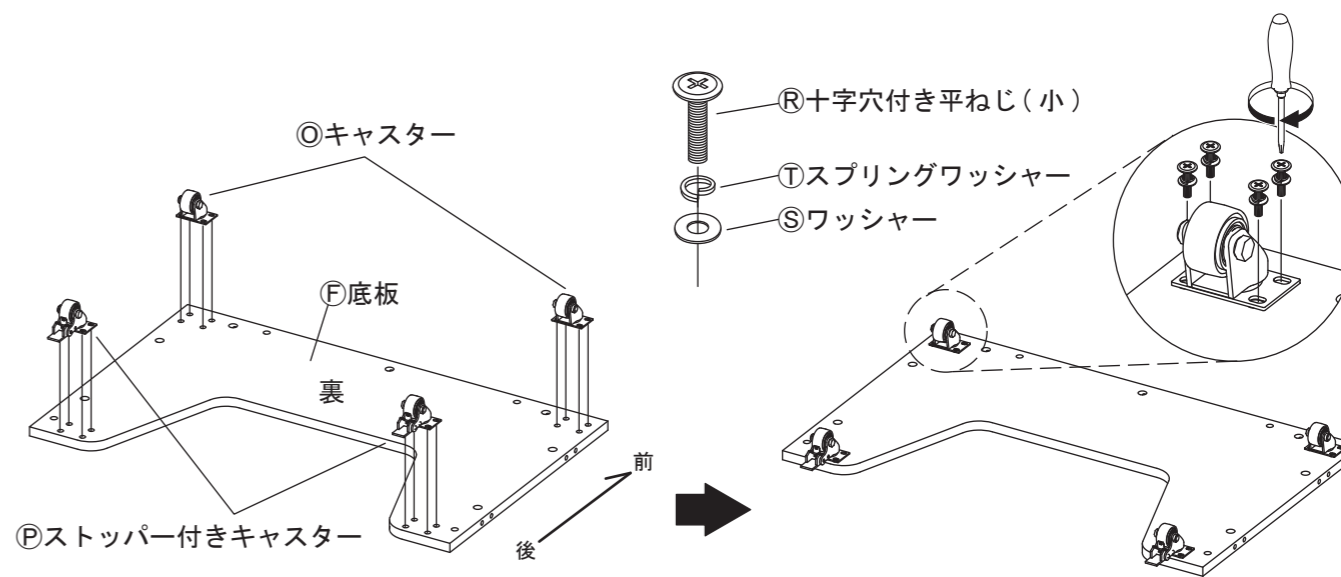
- 3 ①天板・②棚背板・③上前板・④下前板・⑤右上側板・⑥左上側板・⑦右下側板・⑧左下側板に⑨ジョイントシャフトを回し入れてください。  
※ジョイントシャフト取り付け部分には、ナットが埋め込まれています。  
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



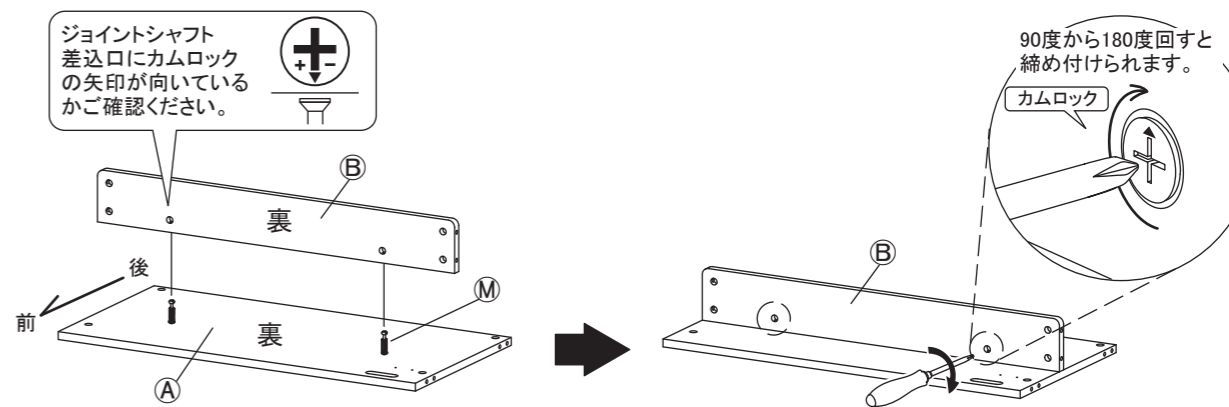
- 4 ①右上側板・②左上側板・③右下側板・④左下側板の下穴に⑤木ダボを差し込んでください。



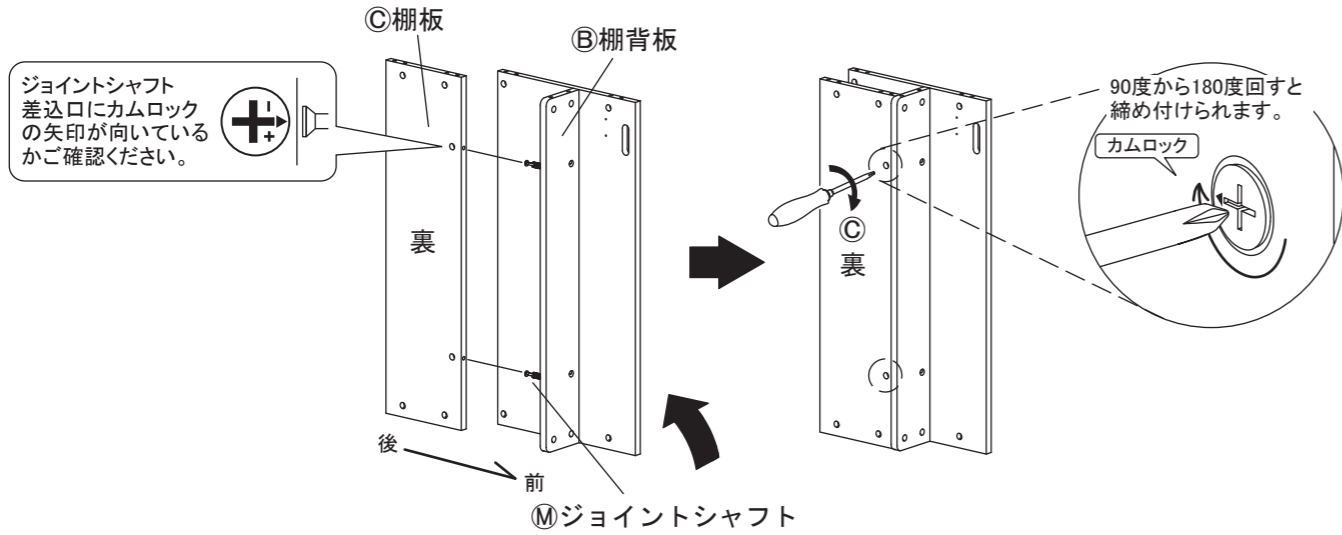
- 5 ⑥底板上に⑦キャスター・⑧ストッパー付きキャスターを取り付けます。  
⑨十字穴付き平ねじ(小)に⑩ワッシャー・⑪スプリングワッシャーを取り付けてください。  
その後、プラスドライバーを使用して⑥底板上にしっかりと締め付けてください。



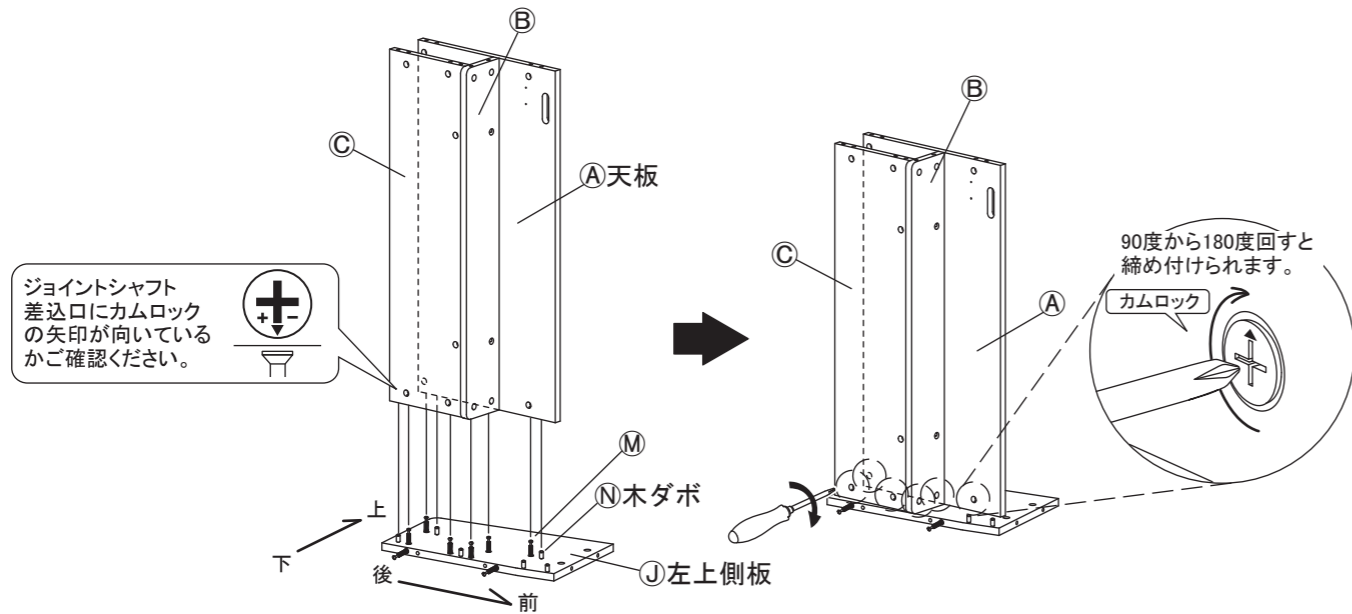
- 6 ②棚背板の横穴に、①天板の⑨ジョイントシャフトを差し込みます。  
その後、②棚背板のカムロックを回して締め付けてください。  
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



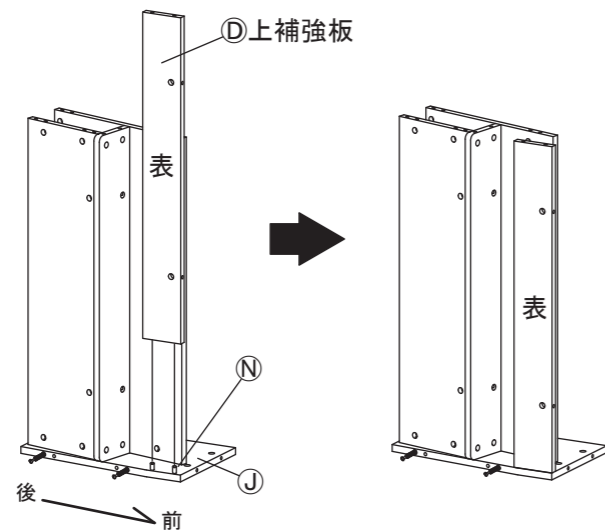
- 7 ③棚板の横穴に②棚背板の①ジョイントシャフトを差し込みます。その後、③棚板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



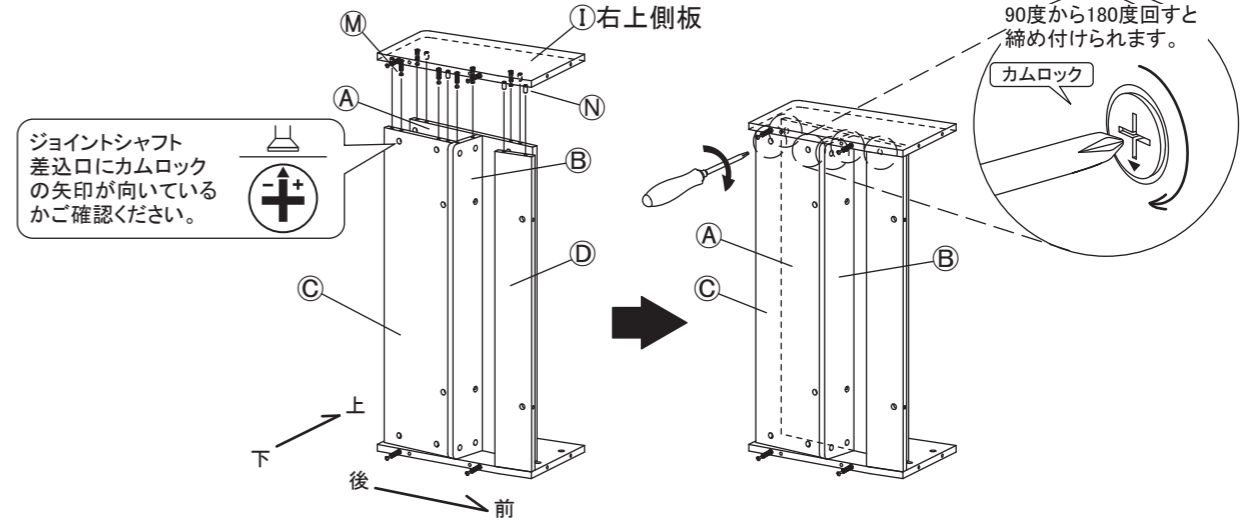
- 8 ①天板・②棚背板・③棚板の横穴に④左上側板の①ジョイントシャフト・⑤木ダボを差し込みます。その後、①天板・②棚背板・③棚板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



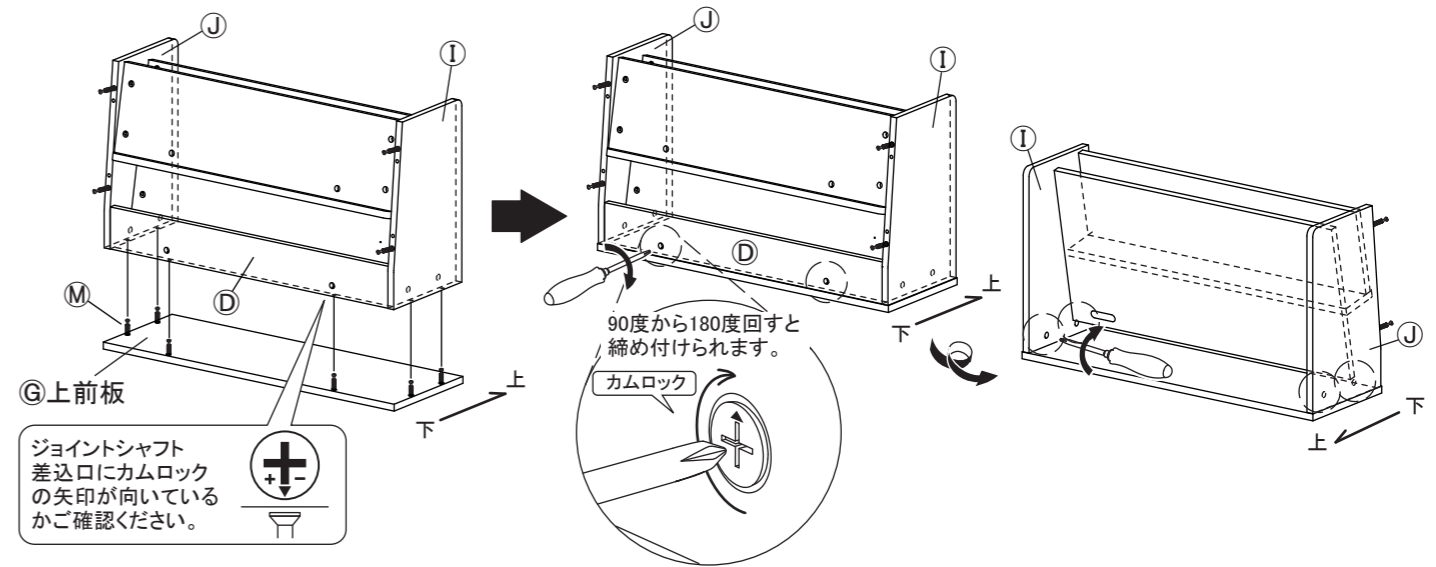
- 9 ④上補強板の横穴に④左上側板の⑤木ダボを差し込みます。



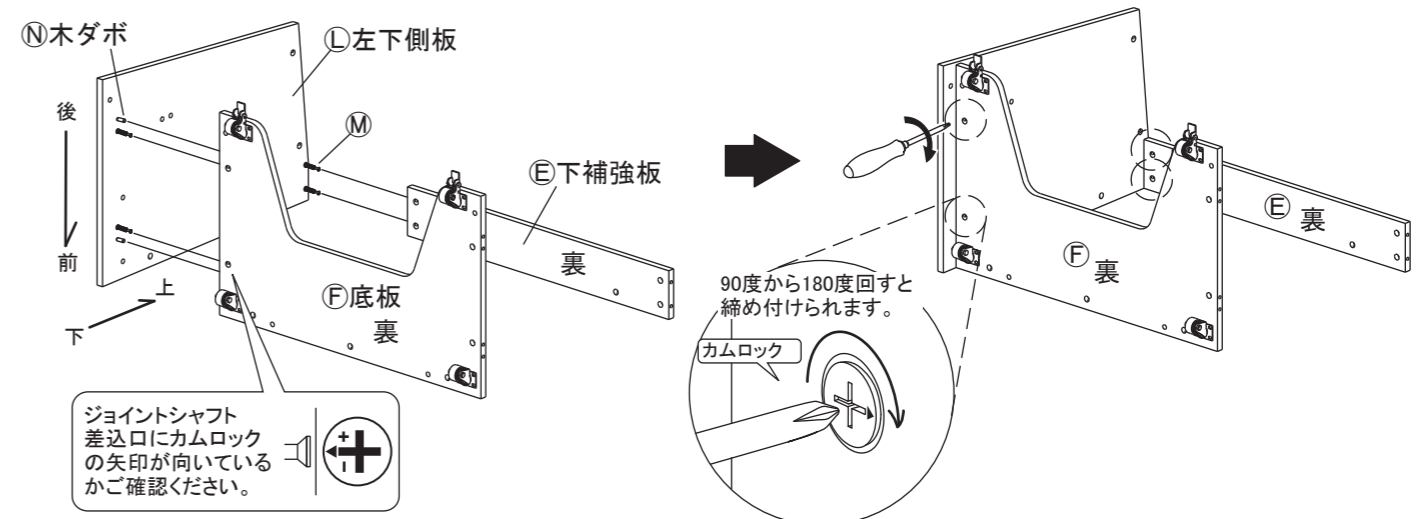
- 10 ①天板・②棚背板・③棚板の横穴に①右上側板の①ジョイントシャフト・⑤木ダボを差し込みます。その後、①天板・②棚背板・③棚板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



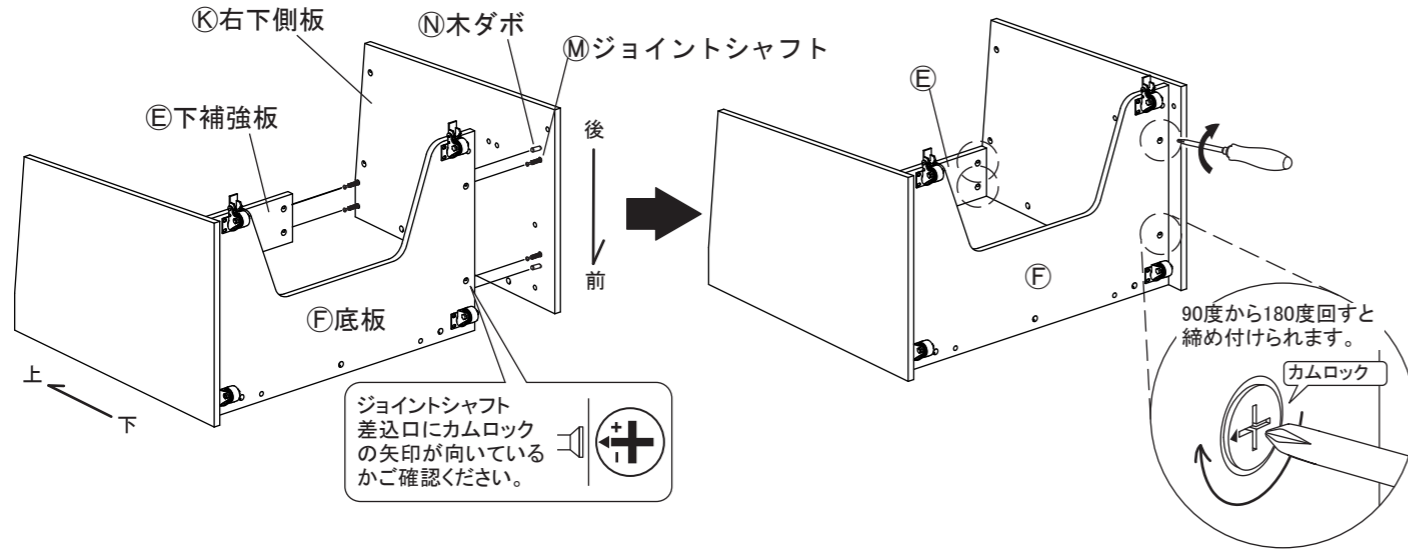
- 11 ④上補強板・④左上側板・①右上側板の横穴に、⑥上前板の①ジョイントシャフトを差し込みます。その後、④上補強板・④左上側板・①右上側板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



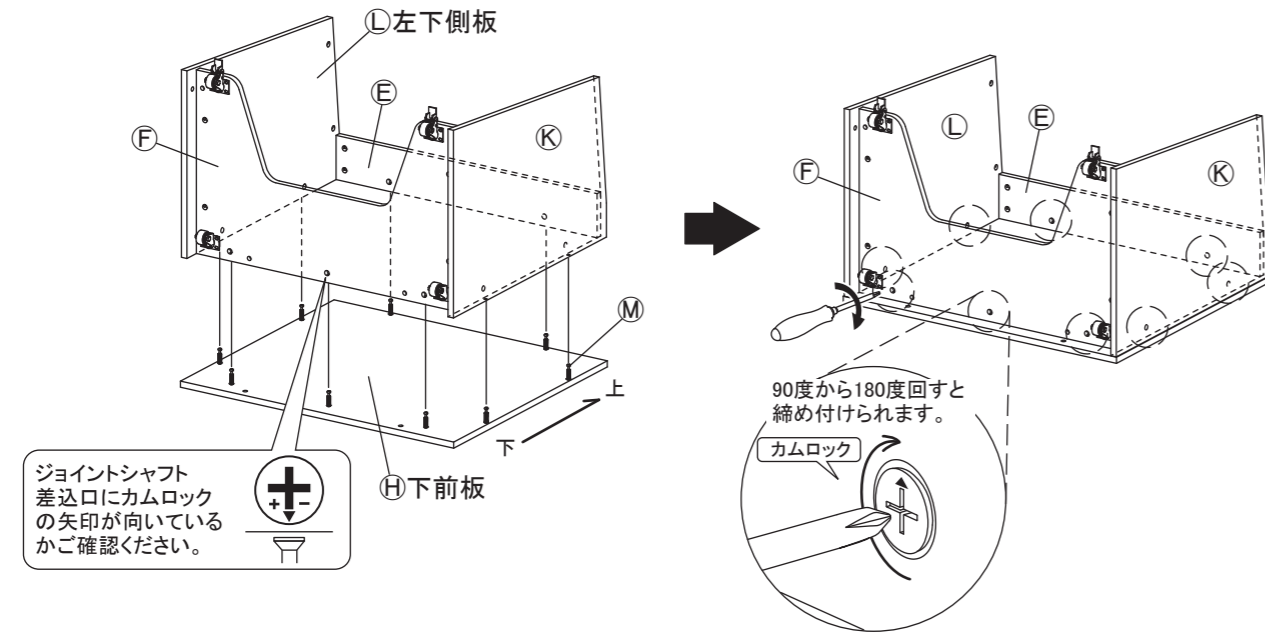
- 12 ⑥底板・⑥下補強板の横穴に、⑥左下側板の①ジョイントシャフト・⑤木ダボを差し込みます。その後、⑥底板・⑥下補強板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



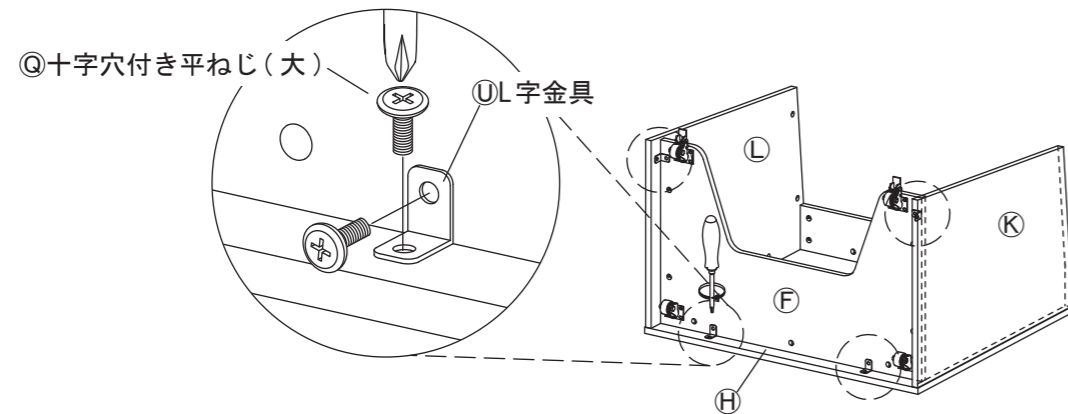
13 ⑥底板・⑤下補強板の横穴に、⑧右下側板の⑭ジョイントシャフト・⑮木ダボを差し込みます。その後、⑥底板・⑤下補強板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



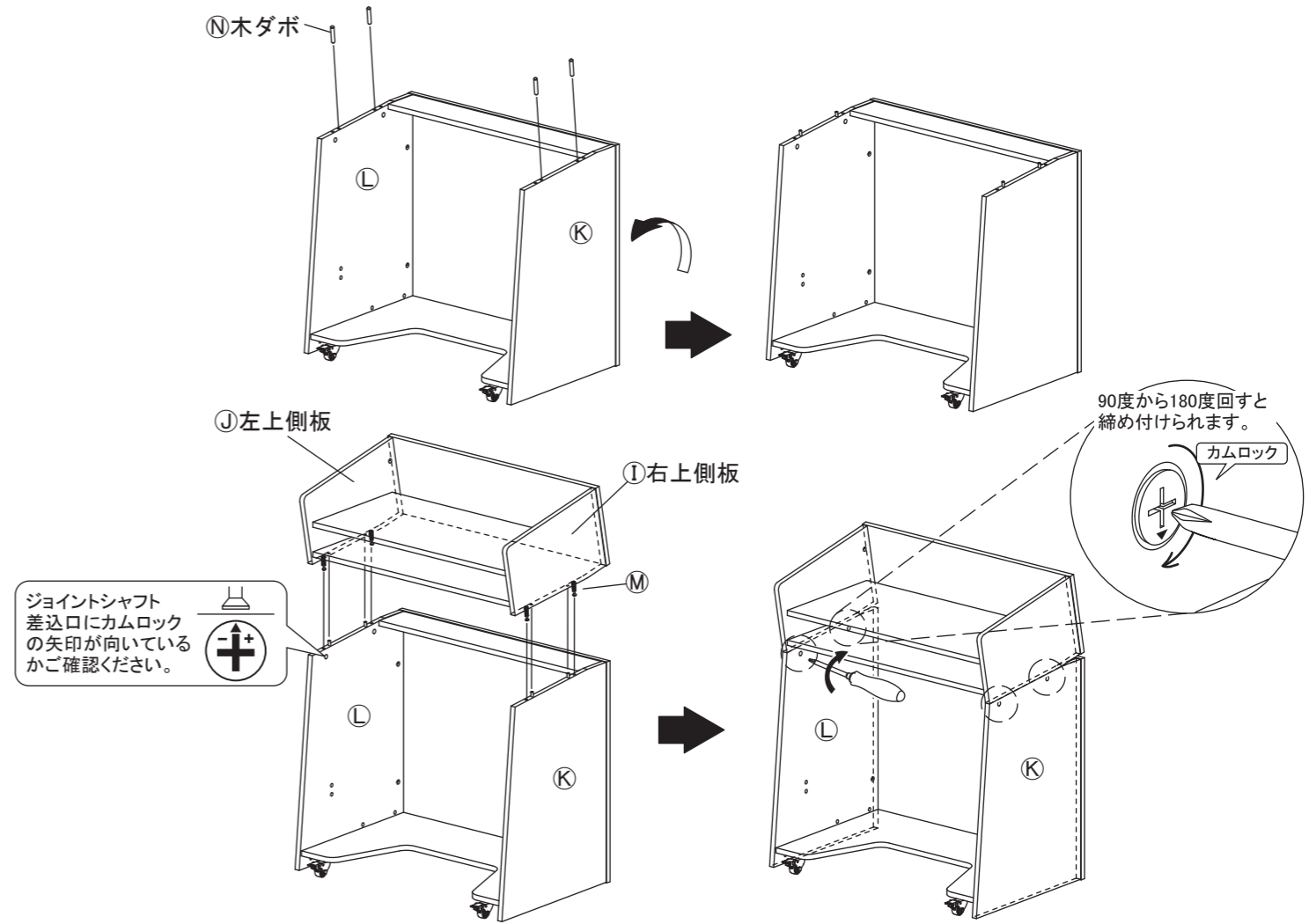
14 ⑥底板・⑤下補強板・①左下側板・⑧右下側板の横穴に⑨下前板の⑭ジョイントシャフトを差し込みます。その後、⑥底板・⑤下補強板・①左下側板・⑧右下側板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



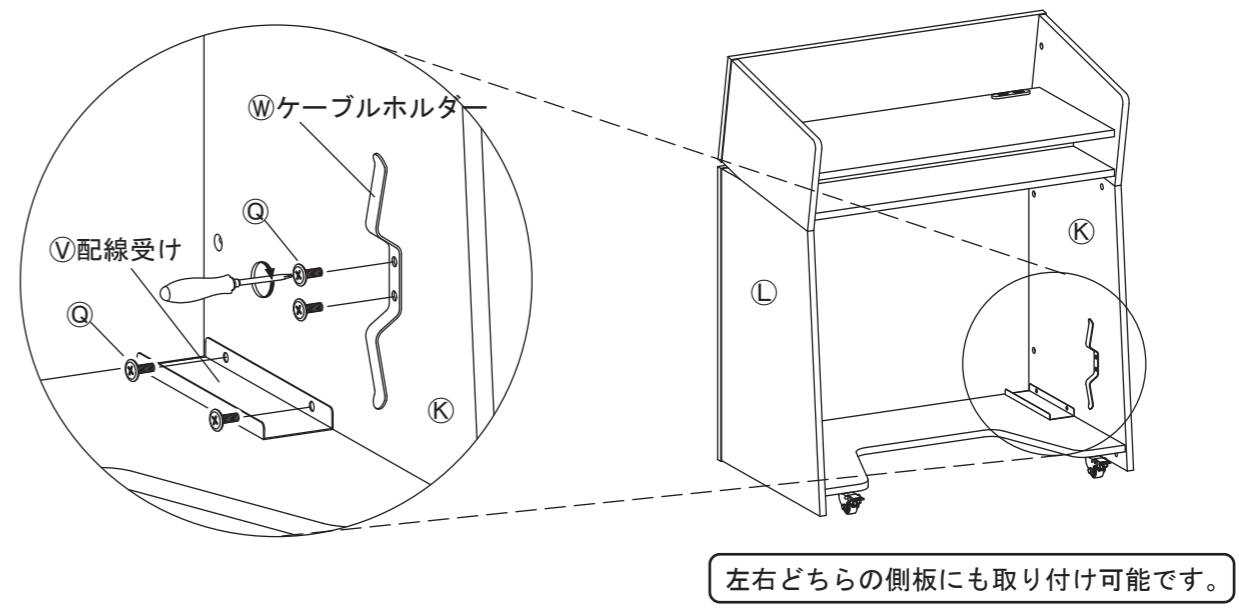
15 ⑥底板と⑨下前板・①左下側板・⑧右下側板に⑩U字金具を取り付けます。プラスドライバーを使って⑩十字穴付き平ねじ(大)をしっかりと締め付けてください。



16 15で組み立てた本体を二人以上で慎重に起こし、①左下側板・⑧右下側板の横穴に⑮木ダボを差し込みます。その後、11で組み立てた本体を二人以上で慎重に持ち上げ、①左下側板・⑧右下側板の横穴に②左上側板・①右上側板の⑭ジョイントシャフトを差し込んでください。その後、①左下側板・⑧右下側板のカムロックを回して締め付けてください。  
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

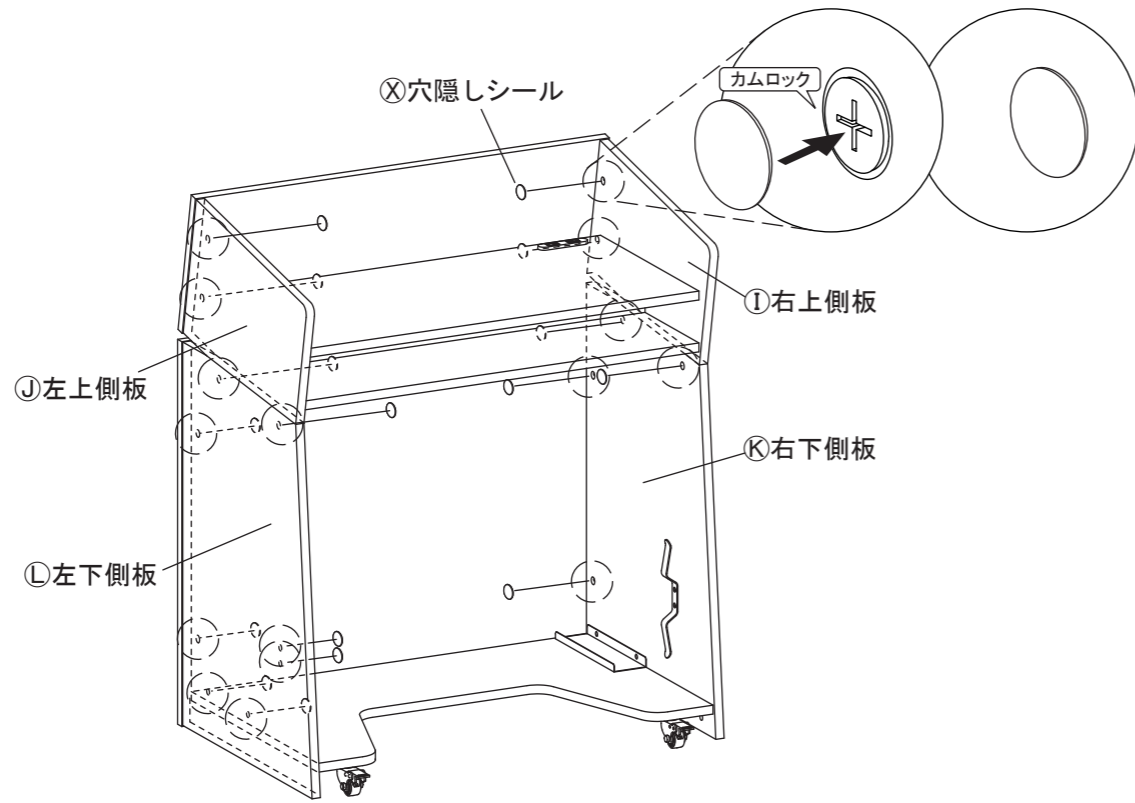


17 ①左下側板・⑧右下側板のどちらか片方に、⑮配線受け・⑯ケーブルホルダーを取り付けます。プラスドライバーを使って⑩十字穴付き平ねじ(大)をしっかりと締め付けてください。

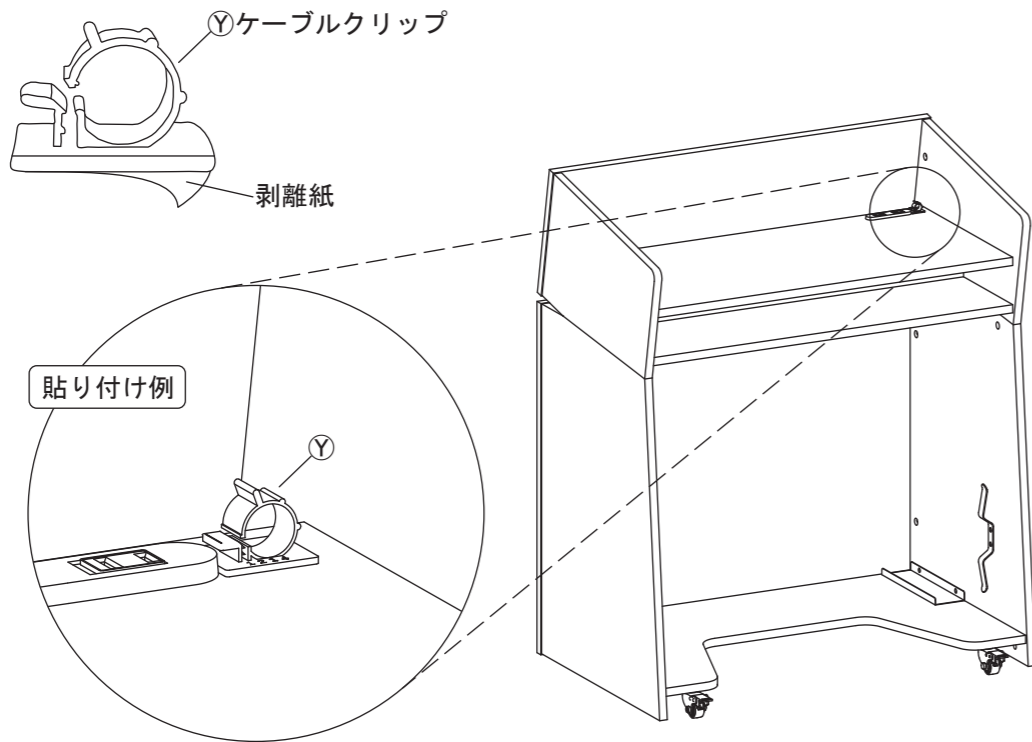


左右どちらの側板にも取り付け可能です。

①左上側板・①右上側板・①左下側板・①右下側板のカムロック・ナットにⓧ穴隠しシールを貼り付けてください。



付属のⓎケーブルクリップをご使用になる場合は、剥離紙をはがした後、任意の場所に貼り付けてください。



## 取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。  
お読みになった後は大切に保管してください。

### 安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをする恐れがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際には、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

### 使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿気の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する場合があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色・変形する場合があります。
- ▲キャスターにはロック機能がついています。移動の際は必ずロックを解除してください。
- ▲大変危険ですのでお子様だけで操作移動をしないようお願いいたします。ケガや破損を招く恐れがあります。
- ▲ご使用中は必ずキャスターのロックをかけてください。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

### お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆中性洗剤で汚れが落ちない場合は、少し水を含ませたメラミンスポンジで擦り、そのあと、乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。メラミンスポンジを使うと、表面の光沢感が変わる場合がありますため、あらかじめ目立たない箇所でお試ください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



＜品質表示＞			
外形寸法 (mm)	幅	奥行	高さ
RFSED-(60)WH(GY)-T(SP)	600	570	1097
RFSED-(90)WH(GY)-T(SP)	900	570	1097
耐荷重	約 20kg (均等荷重)		
天板	約 10kg (均等荷重)		
棚板・底板			
材質	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)		
本体	金属 (鋼)		

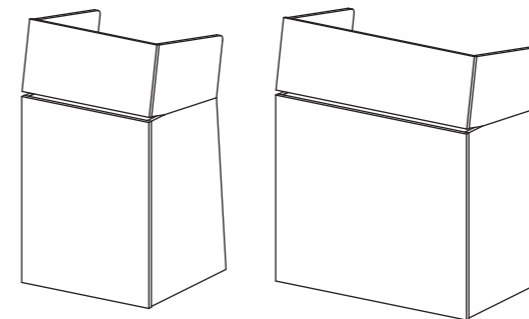
アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

PS E 定格電圧：100V 屋内用  
アール・エフ・ヤマカワ株式会社

## 商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。



### ✓ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか  
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- カムロックは正常に締め付けられているか  
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
- 側板・前板・天板・棚板に隙間はないか  
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。
- 完成図との相違は見当たらないか  
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。  
ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く) AM9:00~PM5:00 アール・エフ・ヤマカワ株式会社 お客様相談室	☎0120-204-208 FAX 059-256-5333
申込番号	
品名	シェル 演説台
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	